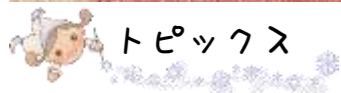




# 総合周産期母子医療センターだより

令和6年12月号

2024年12月17日発行 (No.228)  
山口県立総合医療センター  
〒747-8511 山口県防府市大字大崎10077番地  
https://www.ymghd.jp  
tel:0835-22-4411 (代表)



## 令和6年度 周産期研修会を開催しました

—耐糖能異常を合併した妊産婦への関わりと胎児への影響—



山口県内の周産期医療関係者を対象に、令和6年度周産期研修会を11月4日(月・祝)に開催しました。「耐糖能異常を合併した妊産婦への関わりと胎児への影響」と題して、当院 総合周産期母子医療センター長 佐世正勝先生と当院 糖尿病・内分泌内科診療部長 竹田孔明先生にご講演いただきました。

佐世先生からは、母体の高血糖から起こってくる胎児の奇形についてお話がありました。



【佐世先生 講演の様子】

胎児の身体は、妊娠反応が出る頃(妊娠4週頃)には、様々な臓器の形成が始まります。赤ちゃんを先天奇形から守るためには妊娠前からの血糖コントロールが重要になり、少なくとも妊娠前数か月間の血糖が正常である必要があります。血糖が高いと言われている方は、妊娠前に担当の糖尿病内科の先生と妊娠についてよく相談してください。

竹田先生からは、妊娠前からの血糖管理に加え、妊娠中、分娩時、産後の血糖管理について、治療や管理方針等の具体的な方法を示していただきました。

妊娠すると、胎盤からでるホルモンによりインスリンの働きが抑えられ、血糖が上がります。特に両親や祖父母に糖尿病の方がおられる場合は、この傾向が顕著になります。妊娠していない時には正常だった方も、妊娠中に「妊娠糖尿病」になることがしばしばあります。このため、すべての妊婦さんを対象に妊娠初期と中期(24~28週)にスクリーニング検査が行われます。基準値を超えた場合は75g経口ブドウ糖負荷試験を実施し、内科での治療や管理が必要な場合は、産科から内科に紹介となり連携してサポートします。

妊娠中の治療の第一歩は食事療法です。これで血糖がコントロールできなければ、インスリン注射となります。妊娠していないときに、飲み薬でコントロールされている方も、妊娠中は胎児に薬剤成分が移行してしまう危険性があるため、胎盤で分解され胎児に移行しないインスリン注射が第一選択になります。


妊娠中の高血糖を放置しておくと、糖分が胎児にどんどん移行して巨大児になったり、逆に胎盤機能が悪くなって赤ちゃんが育たなくなったり、子宮内で心不全になったりすることがあります。また、高血糖による胎児の多尿のため、羊水過多となり早産になることもあります。さらに、お産では難産になり仮死で出生することが多くなって、生まれてきた新生児も低血糖や呼吸障害を来しやすいです。したがって、妊娠中の血糖管理が重要です。



【竹田先生 講演の様子】

産後は産褥6~12週目に75g経口ブドウ糖負荷試験の再検査を行って母体の状態を評価し、育児のためにも健康に生活していけるように管理が行われます。

厳密な血糖管理を行っていただければお母さんも赤ちゃんも健康な人生を歩めるようになってきました。安心してご出産していただけるように産科と内科が連携してサポートします。不安なことがありましたら、ひとりで悩まずにまずは主治医にご相談ください。

母子保健室 保健師 倉田 恵子 

## マタニティレシピ

1日あたりの摂取目標量の半分の食物繊維を摂取することができます。食物繊維を摂取することで、便秘の改善や腸内環境の改善が期待できます。



『ジャガイモとブロッコリーのツリーサラダ』



### 材料【2人分】

- ・ジャガイモ 中2個
- ・ブロッコリー 1/3株
- ・牛乳 大さじ2
- ・パプリカ(赤) 1/8個
- ・パプリカ(黄) 1/8個
- ・ベビーチーズ 1個
- ・塩 ひとつまみ



### 作り方

- ① ジャガイモは皮をむいて5mm厚さの薄切りにして鍋に入れ、ジャガイモが浸るくらいの水を入れる。蓋をして火にかけ、沸騰後、弱火で5分ほどジャガイモが柔らかくなるまで煮る。
- ② ブロッコリーは細かく刻み、パプリカはみじん切りにして1分弱レンジで加熱する。
- ③ 鍋に刻んだブロッコリーを加え、蓋をして1~2分ほど煮る。余分な水分を切り、ジャガイモとブロッコリーをつぶす。
- ④ 牛乳を加え、水っぽいようなら、中火にして、ぽてっとするまで水分を飛ばす。
- ⑤ パプリカと、小さくちぎったベビーチーズを入れて混ぜる。チーズが溶けたら、塩で味を整え、ツリーの形に仕上げる。



【レシピ提供】栄養管理部 



## センター稼働状況

分娩数	39件	緊急帝王切開	4件
母体搬送	1件	NICU稼働率	75.0%
新生児搬送	2件	MFICU稼働率	93.9%

(令和6年11月)

## 『Merry Christmas!』



by. お飾り隊



## 編集後記

早いもので、今年も『クリスマス』の季節が巡ってきました。大きなリースからサンタさんたちが覗いていますよ(←)。インフルエンザが流行しています。年末年始を健やかに過ごすためにも手洗いやマスク着用など、基本的な感染予防を心がけましょう。皆さま、良いお年をお迎えください。(母子保健室)



周産期センターキャラクター マミー&メイ